

## 秋田市農村の魅力体験ツアー業務委託に関する公募型プロポーザル評価基準(案)

評価項目	評価内容	配点
ア 提案事業者の業務実績と成果		
	業務を円滑かつ安定的に遂行できることを担保する類似業務の十分な実績と成果を有しているか	10
イ 業務の実施体制		
	業務の遂行を効果的かつ効率的に行える体制であるか	20
	事業の実施方法、スケジュールは実現可能か	20
ウ 企画提案、プレゼンテーションの内容		
	<目的の理解> 本市の魅力を発信し、交流人口・関係人口の拡大につながる方向性や視点が示されているか	20
	<体験ツアーの内容> 本市の特徴を生かした内容であり、交流人口・関係人口の拡大につながる地域との関わりのきっかけとなるなど、他のツアーとの差別化が図られているか、また、参加者が見込める内容となっているか	30
	<参加費負担> ツアー参加費が参加しやすい料金設定となっているか	20
	<参加者の募集の手法> 首都圏等に向けた効率的かつ効果的な手法が提案されているか	30
	<体験ツアーを活用した農村の魅力発信の手法> 効率的かつ効果的に首都圏等に広く発信される手法が提案されているか	30
	<受付体制・受付方法> 参加者が申し込みやすい受付体制・受付方法となっているか	20
	<事故、自然災害等が発生した場合の対応> 事故、自然災害など、緊急事態が発生した場合に備え、関係団体への緊急連絡を含めた危機管理体制、対応方法等が講じられているか	10
	<その他の独自提案> 事業の目的達成のための有効な独自提案があるか	30
エ 業務経費 ※「最も低い提示金額」÷「評価対象の提示金額」×10点＝「評価点」 (小数点以下第1位は四捨五入)		
	見積金額は妥当であるか (事務局で算出)	10
合 計		250